

記者
革命
の
り

ナタルヲ以テ自由演説トシテ演説ヲ解放ス
ル旨ヲ宣告スルニ其責任ニテ演壇ニ上リテ
革命ヲ商榷セシムルアリシヲ以テ警察官ハ
演説ノ中止ヲ命ジタルニ之ニ為セスシテ一
時混乱ヲ来シタリニ又新報記者山本某ハ此
間ニ革命ヲ起セト詔載セル真紅ノ小札ヲ撒
布シタルヲ以テ即時検束セリ而シテ群衆中
等々歌ヲ唱ヘルニアリシヲ以テ彼等ノ維
持上自由演説ヲ禁止シテ出禁ヲ促シタルヲ司
會者ハ直ニ此旨ヲ体シテ零時三十分示威行
列ヲ開始セリ

第四示威運動ノ状況
行列ハ四列縦隊トナリ並歩隊組合ヲ先頭

演説
の
り

トシ約六丁ニ亘ル長蛇ノ陣ヲ張リメーデー
歌ヲ高唱シテ、順路橋田本邸所ヨリ日比谷
ヲ経テ進行シタリ會場觀テ前ニ於テ出版後
テ行ニ伴 業負組合中(社会主義者ト密接ノ関係アリ)「

志
の
り

テロリストノ歌ヲ高唱セルアリシヲ以
テ此ヲ撲滅スルニテ吾等ハ混雜アリ又馬場先
門前ニ於テ芳齋要視茶人平澤計七八電車川
ヨリ木旗ヲ掲リタルヲ以テ即時撲束セリ當
日細雨蕭々トシテ人々行歩ヲ急クノ片ニ方
リ此行列進行ハ極ムテ遅々トシテ故意ニ時
間ヲ遷延セントスルカ如ク並々固ヨリ神田
橋ニ到ルノ間ニ一時雨以上ヲ費セリ數日前
ヨリノ内便ニ依リハ出版後業負組合ニ於テ